

ナショナルチーム等強化対象選手/強化スタッフ規程 (2025 年 11 月版)

公益財団法人日本セーリング連盟 オリンピック強化委員会

1. 基本方針

- 1.1 以下に区分される選手は、公益財団法人日本セーリング連盟(以下、「連盟」という。)の強化対象選手として、オリンピックにおけるメダル獲得を最終目標とし、競技力向上に努めなければならない。

区分

- National Team Supreme(以下、「NT-S」という。)
- National Team Advanced (以下、「NT-A」という。)
- National Team(以下、「NT」という。)
- Next National Team(以下、「Next-NT」という。)
- 海外派遣
- HOPE ACE
- HOPE Racing
- HOPE Advance
- HOPE Basic
- HOPE Advance(トライアル期間)
- HOPE Basic(トライアル期間)
- HOPE ユース Racing
- HOPE ユース Advance
- HOPE ユース Basic
- ユース強化

- 1.2 強化スタッフは、強化対象選手の競技力向上に資するよう最大限努めなければならない。

- 1.3 強化対象選手および強化スタッフは、常に日本代表としての自覚と誇りを持ち、礼儀を尊び、広く社会一般に受け入れられている行動規範を遵守し、品位ある行動をとるとともに、国際親善に努めなければならない。

2. 認定方法

- 2.1 強化対象選手は、別紙1「選手認定サイクル」に記載の通りの方法により選考され、選手およびチームの意思を確認し、誓約書の受領をもってオリンピック強化委員会(以下、「オリ強」という。)により認定される。

- 2.2 強化スタッフは、書類審査、経歴、実績、以下の者に対するヒアリング等によって、オリ強により認定される。

新規募集時：候補者本人、強化対象選手

継続更新時：強化スタッフ本人、強化対象選手

3. 認定期間

- 3.1 強化対象選手の認定期間は、別紙1「選手認定サイクル」に記載の通りとする。なお、認定期間内であっても、ダブルハンドクラスのチーム編成が変更となった場合、オリ強は認定を解除することができる。（付則1参照）
- 3.2 強化スタッフの認定期間は、オリ強による認定日から当該認定の日の属する年度の最終日（3月31日）までとする。なお、オリ強は、認定期間の最終日までに翌年度のスタッフ本人の継続意思についてヒアリングを行う。

4. 義務

強化対象選手および強化スタッフは、やむを得ない理由を除き、以下に定める事項を履行しなければならない。以下いずれかの事項を履行できない場合には、事前にオリ強の承認を得なければならない。

- (1) 日本および遠征する諸外国の法令、連盟の諸規程、本規程・付則、およびアンチ・ドーピングに関する諸規程を遵守すること。
- (2) 強化対象選手は、オリンピックおよび国際大会で優秀な成績を収めるために競技活動を継続し、常にパフォーマンス（セーリングスキル、フィジカル等）の向上に努めること。
- (3) 強化スタッフは強化対象選手に対して合理的な範囲で最大限のサポートを行うこと。
- (4) オリ強が指定するフォーム（オリ強 HP 参照）による個人データ、パスポートコピー等を提出すること。（これらの個人データは、オリ強が行う業務以外に利用されることはない）
- (5) オリ強が指定する、世界選手権、アジア大会およびその他国際大会へ参加すること。
- (6) オリ強が指定する強化合宿、研修会、ミーティング、その他必要な行事へ参加すること。
- (7) 強化対象選手は、オリ強が指定するメディカルチェックおよびフィットネスチェックへ参加すること。
- (8) オリ強が指定するフォーム（オリ強 HP 参照）による海外遠征計画書および海外遠征報告書、任意のフォームによる年間計画書、その他オリ強が指定する書類を提出すること。
- (9) オリ強が指定した場面において、オリ強により支給されたユニフォームを着用すること。（付則2参照）
- (10) オリ強が指定する広報活動に最大限協力すること。（付則2参照）
- (11) その他、オリ強が必要と定めた事項を行うこと。

5. 個人情報の提供

連盟は、独立行政法人日本スポーツ振興センター（以下、「JSC」という。）の HPSC Communication Portal「CoPortal(コポタル)」に登録し、JSC との間で強化対象選手・強化スタッフの個人情報の共同利用を行う。共同利用の詳細は以下のリンク先を参照のこと。

■ JSC「中央競技団体との個人情報の共同利用」

<https://www.jpnsport.go.jp/hpsc/business/ourwork/tabid/1785/Default.aspx>

6. 認定の取消・罰則

下記事項に該当した強化対象選手または強化スタッフは、その認定の取消、一定期間の資格停止、または補助の停止等の措置を適用されることがある。

- (1) 本規程および付則に定める事項に違反した場合。
- (2) 怪我や病気により競技活動またはサポート活動が出来ないとオリ強が判断した場合。
- (3) 国内外の法律に違反した場合、または日本を代表するアスリートまたはサポートスタッフとして不適切な言動をしたとオリ強が判断した場合。(4) 反社会的勢力との何らかの関係を有しているとオリ強が判断した場合。

改定履歴

2017 年 12 月 制定

2020 年 12 月 11 日 改定

2022 年 5 月 28 日 改定

2022 年 6 月 18 日 改定

2022 年 12 月 3 日 改定

2023 年 2 月 25 日 改定

2023 年 12 月 2 日 改定

2024 年 11 月 30 日 改定

2025 年 11 月 29 日 改定

【別紙1】強化対象選手(NT-S、NT-A、NT、Next NT、海外派遣、ユース強化)の認定サイクル

2025.11.29

分類	認定大会1					認定大会2					認定条件 ^(※1)	対象 年齢	認定期間	定員
	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年	2024年	2025年	2026年	2027年	2028年				
NT-S	-	オリンピック種目別ワールド				無し				認定大会1において3位以内の成績を獲得した者 ^(※2)	制限 無し	認定大会1の認定日からLA2028大会代 表選考会終了日まで ^(※4)	最大 28名	
NT-A	-	第54回 プリンセス ソフィア杯	第55回 プリンセス ソフィア杯	第56回 プリンセス ソフィア杯	オリンピック 種目別 ワールド	無し	オリンピック種目別 ワールド	無し	認定大会1あるいは2において10位以内 ^(※3) の成績を獲得した者 ^(※2)	■ 認定大会1あるいは2の認定日から翌年 の認定大会1あるいは2のいずれか早い方 の最終日まで ※オリンピックイヤーについては別記の通りと する ^(※8)				
NT									認定大会1あるいは2において、別途オリ強が定めるNT種目別ターゲット 順位 ^(※5) 以内の成績を獲得した者 ^(※2)					
Next NT									認定大会1あるいは2において別途オリ強が定めるNext-NT種目別ター ゲット順位 ^(※5) 以内の成績を獲得した者 ^(※2)					
海外 派遣	オリンピック種目別全日本選手権 ^(※6)					無し				認定大会1において日本人最上位(NT-S/NT-A/NT/Next-NTを除 く)の成績を獲得した者 ^{(※2)(※12)} ※オリンピックイヤーについては別記の通りとする ^(※7) ※対象者には別記の通りインセンティブが付与される ^{(※9)(※12)}		翌年のプリンセスソフィア大会最終日まで	なし	
ユース 強化	各クラスの選考基準等に基づく									代表選考会や各クラスの選考基準に基づいて選出された者	派遣対象 大会の 参加資格 を満たす 年齢 ^(※10)	認定日から対象大会最終日まで	別途定める ^(※11)	

- (※1) 認定条件を満たす場合、オリンピック強化委員会は「強化認定小委員会」を開催し、認定可否について採決を行う。「ナショナルチーム等強化対象選手規程」等への違反が認められる場合、認定期間中であっても認定解除を行う場合がある
- (※2) ダブルハンドクラスの場合は、「者」でない「人」を「チーム」と読み替える
- (※3) 参加艇数が少ない場合のNT-A認定条件の調整ロジックについては規程集に掲載の『付則3 強化対象選手認定大会における参加艇数が少ない場合のNT-A、NT要件の調整ロジックについて』を確認のこと
- (※4) 深刻な疾病・怪我、ペアの変更、複数大会に亘る著しい成績不振等のイレギュラーな事象が発生した場合は、都度チームと協議の上認定小委員会において期中にNT-A以下への降格の判断することがある
- (※5) 各種目のターゲット順位、及び計算根拠については規程集に掲載の『強化選手認定サイクル補足資料 各種目のNT、Next NTターゲット順位(%)と数値算出方法について (2025年11月版)』を参照のこと。小数点第2位以下を切り捨て
- (※6) JSAFレース運営規則に定める諸条件を満たし、JSAFより公認を受けた大会に限る
- (※7) オリンピックイヤー認定条件：オリンピック種目別全日本選手権における優勝者/準優勝者
- (※8) オリンピックイヤー認定期間：認定日からオリンピック代表選考大会最終日まで（オリンピック代表の場合はオリンピック大会最終日まで）
- (※9) インセンティブ内容： 翌年プリンセスソフィア杯の参加費用補助(選手本人の往復航空券代、手荷物オーバーチャージ費用、現地宿泊費用、エントリーフィーについて、費用補助ガイドラインの範囲において補助を実施)
- (※10) 派遣対象大会に年齢制限がない場合は、大会が行われる年の12月31日時点で19歳未満の者と対象とする
- (※11) 毎年の予算状況等を鑑み、各クラス協会等と協議のうえで決定
- (※12) 2026年の取り扱いについては別紙『2026年海外派遣選手(派遣対象大会：2026年Princess Sofia杯)の枠数拡大およびインセンティブ内容拡充について』を参照のこと

強化対象選手(HOPE ユース)の認定サイクル

2025.11.29

分類		認定条件 ^{(*)1}	対象年齢	認定期間	2026年12月時点 認定継続条件 ^{(*)1}	降格後分類	定員
H O P E ユ ー ス	Racing ^{(*)2}	公募 ■シード選手 選考 ・前年度/今年度のユースワールド/種目別ワールド(WSユースワールド種目) 10位以内 ^{(*)3)(*)4} ■下記対象大会のいずれかで下記以上の成績を獲得し、かつ下記1.2.3.全てを満たす者 ・WSユースワールド /種目別ワールド(WSユースワールド種目) 10位以内 ^{(*)4} 1.昇格筆記テストにおいて成績8割以上 2.コーチ陣による定性的評価 ^{(*)5} 3.その他認定期間中の認定継続条件を全て満たしている者 ^{(*)5}	認定時 18歳以下	認定条件を 満たした翌年の 1/1から12/31 まで	■下記1.2.全てを満たす者 ^{(*)6} 1.コーチ陣による定性的評価 ^{(*)5} 2.その他認定期間中の認定継続条件を全て満たしている者 ^{(*)5}	Advance	最大 30名 (全分 類合 算)
	Advance ^{(*)2}	■下記対象大会のいずれかで下記以上の成績を獲得し、かつ下記1.2.3.全てを満たす者 ・WSユースワールド大会/種目別ワールド(WSユースワールド種目)/種目別ヨーロッパ(WSユースワールド種目)/iQFOiL Uカテゴリーワールド 50%以内 ^{(*)4)(*)7} 1.昇格筆記テストにおいて成績8割以上 2.コーチ陣による定性的評価 ^{(*)5} 3.その他認定期間中の認定継続条件を全て満たしている者 ^{(*)5}	13歳以上 18歳以下		■下記対象大会のいずれかで下記以上の成績を獲得し、かつ下記1.2.全てを満たす者 ^{(*)6} ・WSユースワールド大会/種目別ワールド(WSユースワールド種目)/種目別ヨーロッパ(WSユースワールド種目)/iQFOiL Uカテゴリーワールド 50%以内 ^{(*)4)(*)7} 1.コーチ陣による定性的評価 ^{(*)5} 2.その他認定期間中の認定継続条件を全て満たしている者 ^{(*)5}	Basic/ なし(除籍) ^{(*)9}	
	Basic	公募 選考 ■シード選手 下記のいずれかの成績を獲得し、選考 ^{(*)10} で合格した者 ・前年度/今年度のOP級 世界選手権代表選手 ・前年度/今年度の種目別全日本(WSユースワールド種目) 5位以内(U19) ^{(*)8} ・前年度/今年度のWSユースワールド代表 ・ダブルハンドクラスでペア応募の選手 ・前年度/今年度のユースワールド/種目別ワールド(WSユースワールド種目) 10位以内 ^{(*)3)(*)4} ■クルー候補選手 / トライアル選手(一般応募) 選考 ^{(*)10} で合格した者	2026年 3月31日 時点年齢： 12～17歳		■下記1.2.全てを満たす者 1.コーチ陣による定性的評価 ^{(*)5} 2.その他認定期間中の認定継続条件を全て満たしている者 ^{(*)5}		

(*)1 認定(継続)条件を満たす場合、オリンピック強化委員会にて「強化認定小委員会」を開催し、認定の可否について採決を行う。「ナショナルチーム等強化対象選手規程」等への違反が認められる場合、認定期間中であっても認定取消しを行う場合がある

(*)2 オリンピック種目での活動を並行して行い、HOPEの認定条件/認定継続条件に記載される大会成績を納めた者は、HOPE選手としての補助内容を並行して獲得できる

(*)3 シングルハンドクラス及びダブルハンドクラスでペアでHOPE育成プログラム入りする選手はHOPEユースRacingから開始。その他の選手はHOPE ユースBasicから開始となる

(*)4 同一フリート内に設定されるUカテゴリーについては対象外とする

(*)5 別途中に認定継続条件/認定取消し要件あり：フィジカル基準値(体力測定毎)、プログラム出席率(毎回)、コーチ評価(3ヵ月毎)。詳細は『HOPE育成プログラム概要説明資料』の「認定期間中の認定取り消し要件について」を参照のこと

(*)6 2026年末までに18歳の誕生日を迎える選手は認定継続条件を満たした上で、HOPE Basic/Advance トライアル期間へ移行

(*)7 少数点以下は切り捨て。全レースDNCとなった艇については、参加艇数としてカウントしない

強化対象選手(HOPE トライアル期間)の認定サイクル

2025.11.29

分類		移行条件(公募条件) ^(※1) (①HOPE→トライアル、②HOPEユース→トライアル、③公募(18歳以上))		移行条件 ^(※1) (トライアル→HOPE)	対象年齢 ^(※2)	期間	認定継続条件(月次) ^(※1)	認定取 消 後分類	定員
HOPE トライアル 期間	Advance	①	■HOPE Racingに所属しており、何らかの理由によりペアの変更・解散や艇種の変更等、現行の体制での活動が不可となったが、HOPE選手としての活動継続の意思を有する者 ^(※3)	■オリンピック種目について ①ペアの確保(ダブルハンドの場合) ②競技艇 ③個人活動サポート体制等についての明確な見通しを含む活動計画書及び活動宣言書をオリ強宛に提出し、承認を受けた者 ^(※3)	18歳以上 23歳になる年の種目別ワールド/Jr.ワールドのいずれか遅い方の最終日まで	■トライアル期間への移行決定(公募選手は合格後)からHOPEへの移行が決定するまで ■連続最大在籍期間1年間 ^(※4)	a.下記1.2.3.全てを満たす者 1.月次で活動実績報告書・活動計画書をオリ強宛に提出し、承認を受けた者 ^(※3) 2.その他認定期間中の認定継続条件(HOPE)を全て満たしている者 ^(※5) 3.コーチ陣による定性的評価 ^(※5) ※傷病による療養期間中の場合：フィジカル測定基準値は、スタッフとの協議に基づき、それぞれの状態に応じて適宜変更した上で適用される	なし (除籍)	最大 30名 (全分類合算)
		②	■HOPE ユース Racingに所属しており、HOPEユースRacing選手の認定継続条件を満たしている者 ^(※3) ・認定は2026年12月時点で実施		2026年3月31日 時点年齢：18歳				
	Basic	①	■HOPE Advance/Basicに所属しており、何らかの理由によりペアの変更・解散や艇種の変更等の検討の必要性が生じ、現行の体制での活動が不可となったが、HOPE選手としての活動継続の意思を有する者 ^(※3)		18歳以上 23歳になる年の種目別ワールド/Jr.ワールドのいずれか遅い方の最終日まで				
		②	■HOPEユースからの継続生 HOPEユースAdvance選手の認定継続条件を満たしている者 ^(※3) ・認定は2026年12月時点で実施		2026年3月31日 時点年齢：18歳				
		③	■シード選手 下記のいずれかの成績を獲得し、選考 ^(※6) で合格した者 ・WSユースワールド代表経験選手 ・前年度/今年度の種目別全日本(WSユースワールド種目) 5位以内(U19) ^(※7) ・前年度/今年度のオリンピック種目別 全日本 5位以内 ^(※7) ・前年度/今年度のインカレ個人戦(470級) 5位以内 ^(※7) ・ダブルハンドクラスでペア応募の選手		2026年3月31日 時点年齢：18～21歳				
			■クルー候補選手 / トライアル選手(一般応募) 選考 ^(※6) で合格した者						

(*)1)移行条件・認定継続条件を満たす場合、オリンピック強化委員会にて「強化認定小委員会」を開催し、移行・認定の可否について採決を行う。「ナショナルチーム等強化対象選手規程」等への違反が認められる場合、認定期間中であっても認定取消しを行う場合がある

(*)2)HOPEユース対象年齢の選手で、オリンピック種目で顕著な成績を収める等の目立った活躍が見られた場合、本対象年齢以下であってもHOPEトライアル期間への編入を認めることがある。本件判断については本人の希望に基づき「強化認定小委員会」にて行う

(*)3)「強化認定小委員会」にて判断を行う

(*)4)トライアル期間に移行した日から1年間と1日が経過した時点でHOPEへの移行が達成されていない場合、除籍とする

(*)5)期中に認定継続条件/認定取消し要件あり：フィジカル基準値(体力測定毎)、プログラム出席率(毎回)、コーチ評価(3ヵ月毎)。詳細は『HOPE育成プログラム概要説明資料』の「認定期間中の認定取り消し要件について」を参照のこと

(*)6)シード選手、クルー候補選手の一次試験は免除とする

(*)7)参加艇数が10艇以下の場合は優勝のみを対象とする

強化対象選手(HOPE)の認定サイクル

2025.11.29

分類	認定条件 ^(※1)		対象年齢	認定期間	2026年12月時点 認定継続条件 ^(※1)	降格後の分類	定員
	移行 (トライアル→HOPE)	HOPE内昇格					
HOPE	ACE	■ 下記Racing認定条件のうち、指定大会のいずれかでメダルを獲得し、かつオリ強が妥当と認めた者 ^(※2)	18歳以上 23歳になる年の種目別ワールド/Jr.ワールドのいずれか 遅い方の最終日まで	認定条件を満たした翌年の 1/1から12/31まで (最終期日:23歳になる数え年の種目別ワールド/Jr.ワールドのいずれか遅い方の最終日まで)	■ 下記1.2.全てを満たす者 1.コーチ陣による定性的評価 ^(※3) 2.その他認定期間中の認定継続条件を全て満たしている者 ^(※3)	トライアル Advance or Racing	最大 30名 (全分類合算)
	Racing	■ 下記対象大会のいずれかで下記以上の成績を獲得し、かつ下記1.2.全てを満たす者 ・ジュニア/Uカテゴリー種目別ワールド 10位以内 ^{(※4)(※5)} ・ジュニア/Uカテゴリー種目別ヨーロッパ 10位以内 ^{(※4)(※5)} ・オリンピック種目別ワールド NTの認定条件に準ずる ・プリンセスソフィア大会 NTの認定条件に準ずる 1.コーチ陣による定性的評価 ^(※3) 2.その他認定期間中の認定継続条件を全て満たしている者 ^(※3)			■ Racing昇格条件に準ずる	トライアル Advance or Advance	
	Advance	■ ①ペアの確保(ダブルハンドの場合)、②競技艇、③個人活動サポート体制等についての明確な見通しを含む活動計画書及び活動宣言書をオリ強宛に提出し、承認を受けた者 ^(※3) ■ 下記対象大会のいずれかで下記以上の成績を獲得し、かつ下記1.2.全てを満たす者 ・ジュニア/Uカテゴリー種目別ワールド 50%以内 ^{(※4)(※6)} ・ジュニア/Uカテゴリー種目別ヨーロッパ 50%以内 ^{(※4)(※6)} ・オリンピック種目別ワールド NEXT-NTの認定条件に準ずる ・プリンセスソフィア大会 NEXT-NTの認定条件に準ずる 1.コーチ陣による定性的評価 ^(※3) 2.その他認定期間中の認定継続条件を全て満たしている者 ^(※3)			■ Advance昇格条件に準ずる	トライアル Basic or Basic/ なし(除籍) ^(※2)	
	Basic				■ 下記1.2.全てを満たす者 1.コーチ陣による定性的評価 ^(※3) 2.その他認定期間中の認定継続条件を全て満たしている者 ^(※3)		

(※1) 認定(継続)条件を満たす場合、オリンピック強化委員会にて「強化認定小委員会」を開催し、認定の可否について採決を行う。「ナショナルチーム等強化対象手規程」等への違反が認められる場合、認定期間中であっても認定取消しを行う場合がある

(※2) 「強化認定小委員会」にて判断を行う

(※3) 別途期中に認定継続条件/認定取消し要件あり：フィジカル基準値(体力測定毎)、プログラム出席率(毎回)、コーチ評価(3ヵ月毎)。詳細は『HOPE育成プログラム概要説明資料』の「認定期間中の認定取り消し要件について」を参照のこと

(※4) 同一フリート内に設定されるUカテゴリーについては対象外とする

(※5) 参加艇数が30艇以下の場合はメダルを獲得した者のみを対象とする

(※6) 小数点以下は切り捨て。全レースDNCとなった艇については、参加艇数としてカウントしない